

時間割

※休憩時間は10分、昼休みは1時間(12:10～13:10)です。

【選択領域講習】講習名: ⑫最新の英語教育の理論と実践 (板橋キャンパス)

月日	時限	時限	タイトル	概要	担当者	講座形式	認定方法	持ち物・連絡事項
8/19 (月)	1限	9:00～10:30	文部科学省英語教育改革の目指すもの—教師はどのように対応してゆけばよいのか—	英語教育激動の時代に対応するため、世界の英語教育の状況を理解し、新・学習指導要領に示される外国語教育観を理解しながら、小・中や中・高連携のあり方を論じる。さらに児童・生徒にとって有益な授業実践を構成するための指導理念を概観する。	小泉仁	講義	筆記試験	特になし
	2限	10:40～12:10	言語習得理論と応用1	最新の言語習得研究や指導理論の研究を紹介し、授業実践に資する知識の獲得と、活用の方法を論じる。	田頭憲二	講義	筆記試験	特になし
	3限	13:10～14:40	言語習得理論と応用2	最新の言語習得研究や指導理論の研究を紹介し、授業実践に資する知識の獲得と、活用の方法を論じる。	田頭憲二	講義	筆記試験	特になし
	4限	14:50～16:20	英語指導理論に基づく授業実践	最新の言語習得研究や指導理論の研究成果を実践に生かすための工夫を論じる。この後の演習のための直接的準備を行う講義である。	太田洋	講義	筆記試験	特になし
8/20 (火)	1限	9:00～10:30	授業の構成と指導の改善 1	授業内容の構成方法と効果的な言語活動を実践するための理念と指導技術を学び、効果的な英語授業を企画するための演習を行う。	中学:太田洋 高校:小泉仁 (中高別)	演習	実技考査	【持ち物】 中学校: 授業で使用する教科書 高等学校: 使用している 「コミュニケーション英語Ⅰ」 の教科書
	2限	10:40～12:10	授業の構成と指導の改善 2	授業内容の構成方法と効果的な言語活動を実践するための指導技術について論じ合い、効果的な授業を展開するための演習を行う。				
	3限	13:10～14:40	授業の構成と指導の改善 3	授業内容の構成方法と効果的な言語活動を実践するための指導技術をベースに、生徒を自律的で深い学びへと導く授業を展開するための実技指導を行う。		実習	実技考査	
	4限	14:50～16:20	授業の構成と指導の改善 4	1限に続き、授業内容の構成方法と効果的な言語活動を実践するための指導技術をベースに、生徒を自律的で深い学びへと導く授業を展開するための実技指導を行う。				
8/21 (水)	1限	9:00～10:30	評価の方法と改善1	コミュニケーション能力を育成するための授業を受け、生徒の英語力を測定するためのテストづくりの考え方、改善の仕方を考え、指導と評価の一体化を実現するための方法を考える。	長沼君主	演習	筆記試験	【持ち物】 授業で使用する教科書
	2限	10:40～12:10	評価の方法と改善2	1限に続き、効果的なテストづくりを考える。パフォーマンステストの作成や実施方法についても検討する。				
	3限	13:10～14:40	振り返りと今後の実践に向けて1	これまでの学びを振り返り、自分の授業をどう変えるかを検討する。	小泉仁 太田洋 田頭憲二	実習	筆記試験	特になし
	4限	14:50～16:20	振り返りと今後の実践に向けて2	これまでの学びを振り返り、自分の授業をどう変えるかを検討する。				

※認定方法は「筆記試験」「実技考査」「口頭試験」「その他(試験方法を明記)」のように履修認定は試験により行う。

※試験は本人確認ができる形態で行う。

*講習内容が変更になる場合もあります。ご了承ください。